

令和3年度 事業計画

法人理念

「感謝」と「奉仕」と「誇り」の精神を希求しよう

運営方針

- ・その人らしく(その人が望む)日常生活を営むことが出来るよう支援します
- ・専門職としての誇りを持ち、利用者の意思・人格・尊厳を尊重し誠実に向き合います
- ・地域における公益的な取り組みを、積極的に行います

法人ビジョン

- ・他が拒否する人も、受け入れられる
- ・入居者一人一人と向き合う

施設目標

ご入居者の皆様に楽しく元気に、そして穏やかに過ごしていただくために、まずは機能訓練等を通して活気のある日常を実施していく。機能訓練のプログラムだけではなく、日常生活の動作が、自然な形で機能訓練や脳トレーニングに繋がるように機能訓練プロジェクトチームを中心に、組織的に機能訓練に取り組む。

個別ケアについてはユニットリーダーを中心に、入居者の生活歴等を考慮して入居者ごとのニーズに対応していく。認知症のある方については環境づくりをすることで、BPSD の発生を抑え、穏やかに過ごしていただけるよう努力していく。

職種に関係なく入居者の生活の援助のために、相互に協力しながら、その人らしく生活できるよう援助する。併せて知識とスキルの向上に努めながら仕事へのやりがいと誇りを持ち、専門職として研鑽を積む。

施設事業計画

- ①プロジェクトチームを中心とした機能訓練の充実
- ②その人らしさを探求するための個別ケアの実施
- ③ICT の導入による業務の効率化及び負担軽減
- ④職場定着率向上の為の労働環境の改善

令和2年度事業計画

施設長 魚谷康洋

社会福祉法人泰斗 事業計画

【人材確保及び育成】

- ・新規採用職員採用の方法として在職職員のかつての同僚、友人、知人の紹介を通じて、介護職員の増員を図る。在職職員が「くぬぎ荘は働きやすい職場である」と思ってもらうために在職職員への個別面接（ヒアリング）を実施し、職場環境改善を行い紹介に繋げる。
- ・法令等で開催必須の研修とは別にタイムリーに必要と思われる研修を適宜実施する。
- ・施設内研修当日に参加できない職員については、研修場面をビデオ撮影し、後日内容を確認できるようにする。
- ・外部研修に参加した際には、研修報告だけでなく、職場内研修等で研修における学びや気づきを現在の業務にフィードバック（提案）する機会をつくる。
- ・新規採用者の職場定着率アップの為、新人研修の内容を再検討する。特に未経験者や経験の浅い職員が短期間で退職することがないようにOJTの内容を見直す。
- ・職員の健康管理に重点をおき、腰痛予防、感染症予防等業務上のリスクの軽減に努める。又、メンタルヘルスについても職員間や入居者対応時に心理的ストレスの有無を把握し、可能な限り軽減できるよう面接等を実施する。
- ・働き方改革の一環である年次有給休暇の5日間の消化義務については、確実に消化できるよう計画的に実施していく。

【経営安定化】

- ・入院の原因となりやすい転倒骨折、誤嚥性肺炎、尿路感染症等の予防のため、事故防止委員会、感染症対策委員会でリスクマネジメントについて組織的な取り組みを行い入院に至らないよう策を講じる。
- ・待機者確保のための医療機関・居宅介護支援事業所等の訪問を行う。又、入居申込から入居判定会議までの期間を空けないようする。退居から次の入居までの空室期間の短縮に努める。
- ・入居率をキープする為、協力医療機関等との連携を密にとり、入院が長期化する際には早めに退居を願い、再入居申込をしていただくようにし、入居者及びご家族が不安ないようにしつつ、入居率のアップに努める。

【地域に密着した法人運営】

- ・ユトリック団地の行事等への参加の機会を設ける。具体的には夏祭り等に外出可能な入居者をお連れし、地域住民の方々とのふれあいの場をつくる。又、施設紹介を兼ねた広報誌を作成し、回覧板にてユトリック団地の各世帯にくぬぎ荘の取り組みを知っていただく。